

2016.5.8

2016年度・日本フンボルト協会東北支部総会（議事録）

1 開催日時

2016（平成28）年5月7日（土曜日） 14:30～15:15

2 開催場所

東北大学片平キャンパス さくらホール
（仙台市青葉区片平2丁目1-1）

3 次 第

○稲葉前支部長の司会により、支部会員11名の参加の下、以下のように、総会議事が進められた。（なお、オブザーバーとして、DAAD アルムニ会会員5名を含む8名の参加者があった。）

（1）支部長挨拶

○木村支部長より、自己紹介、総会参加者への感謝の言葉等、開会の辞が述べられた。

（2）支部総会の活動について一経過説明と今後の方針

○稲葉前支部長から、1988年の東日本フンボルト協会設立、2002年9月28日の東北支部総会、2013年6月29日の東・西協会の統合による日本フンボルト協会の発足、その後の支部活動への本部からの要請等、2015年6月13日日本フンボルト協会第3回総会を機縁とする、①支部長交替（稲葉理事⇒木村理事）、および②新たな支部推薦理事2名の選任等に至る【経緯】について説明があり、今後の活動方針として、次の事を決定した。

（1）支部総会を、年1回、原則として、仙台市内の会場で開催すること。

（2）支部の体制を、次のような点において強化すること。

①大学別連絡責任者の選任促進

②幹事（会計・総務）の複数選任

③連絡網の整備……今後、支部会員への連絡・情報提供は、メールを通じて行う。

（3）支部会則の制定

○稲葉前支部長が会則案について説明を行い、質疑の後、全会一致をもって原案の通り可決された。

○会則第2条において総会で決定すべき事項とされている「連絡事務所」については、「982-0826 仙台市太白区三神峯1-2-1 東北大学電子光理学研究センター 須田利美教授研究室」と定められた。

（4）支部役員（支部長・副支部長・幹事）の選任

○次のとおり、支部役員を選任した。

- ①支部長 木村 理（山形大学医学部教授） *本部理事長指名
- ②副支部長 田所 諭（東北大学大学院情報科学研究科教授）
- ③幹事 須田 利美（東北大学電子光理学研究センター教授）
山内 英生（国立病院機構仙台医療センター名誉院長）
長谷川 隆文（東北大学大学院医学系研究科 講師）